



かんれい

学校だより 第21号

発行 函嶺白百合学園小学校
足柄下郡箱根町強羅 1320
Tel 0460(87)6611
発行日 平成26年 3月20日

みんなで いっしょに! 2年生

今年の2年生の共同制作作品を何にしようかと、図工の担当教師と相談しはじめた時、「2年生13名でしか、できないことをしよう。」「せっかくだから、大きな物を造って思い出に残るようにしよう。」という意見にまとまりました。そして、決まったのが今回の“かえる二匹”



と“かたつむり”。これは、国語の「お手紙」という物語に出てくる登場人物たちです。この物語は、一度もお手紙をもらったことがなくて、悲しんでいるがまくんの場面から始まります。そして、がまくんのお友だちのかえるくんは、そんながまくんの事を思って手紙を書き、かたつむりくんにその手紙を届けてくれるように頼みます。そして、最後の場面で、お手紙を届けてくれるかたつむりくんの到着を二人で待つのです。国語の学習で、この物語を最初に読んだ時の子ども達の感想は、「かえるくんのやさしさがわかった。」「最後に、がまくんがしあわせになってよかった。」「二人で手紙をまっている時がよかった。」といったものでした。私が担任



として、子ども達に一番大切にしてもらいたいと思っている「相手を思いやる気持ち」や「一人ではなく、仲間と楽しみを共有する素晴らしさ」といったものがこの物語に込められていると感じていました。そこで、みんなで最後の場面を造形にしてみることを提案しました。

制作中の子ども達は、ちょっとした職人さん気分。今回は「張子」の技術を用いました。膨らませた風船に次々と新聞紙や和紙をでんぷん糊で貼り付けていきます。その作業の手際の良さと刷毛の使い方はプロも顔負け! 次々にパーツを完成させていく子ども達もいて、私たち教師を驚かせるほどでした。とは言うものの、三体を完成するまでには何時間も要しました。子ども達は、驚きと達成感に満ちた目でそれぞれの造形が整っていく過程に反応していました。

展覧会後も教室に飾っておいた、2匹のかえるとかたつむり。ふとした時に子ども達が目をやったり、あいさつをして帰ったりと、すっかり2年生13名の仲間入りを果たしているようです。今年度の最後に3名増えて、2年生は16名になりました!

茶道教室参観 5年生

3年生から始めたお茶のおけいこ。5年生ではその集大成として、保護者の方にお茶を点てておもてなしします。初めの頃は和室での礼の仕方や袱紗のたたみ方も分からなかった子どもたち。正座するのもひと苦労でした。しかし、茶道の先生に一つひとつ根気強く教えていただいたおかげで、おいしくお茶を点てるできるようになりました。



いつもより緊張していた5年生でしたが、お茶を飲んでいるお母様の笑顔に、ほっとした様子。お母様方も、お点前をする子どもたちの姿に成長を感じたようです。

～保護者の感想より～

○娘がお茶を点てている初めての姿にこちらも緊張。「どこまでできるかしら…。」と思いながら見ていましたら、一つひとつのお作法が凜としていて、いつの間にこんなにしっかりしたのかしらと、我が子ながら感動致しました。普段の生活からは見られない姿。お茶を通して作法の意味を知り、学んで身についた所作は、子どもの人生の財産となると確信いたしました。

○初めて娘のお点前を見て、娘の成長を感じました。娘が使っている袱紗は、私が小学生の時に使っていた物です。祖母からもらったものですが、代々受け継がれた袱紗で娘がお点前をする姿を見て本当に嬉しく思いました。日本の伝統文化「茶道」。趣き深い「おもてなし」の心を表すものです。3年間通してお作法を学べたことに感謝し、これからもおもてなしの心を忘れずに成長してほしいと思います。

大活躍！応援団の4年生！ 4年生

展覧会が終わり、話題は「卒業生とのつどい」のもちきりです。それもそのはず、4年生が中心となり行われるのがこの「卒業生とのつどい」。まず、赤・白組に分かれ応援団を結成。6年生を応援する赤組と5年生を応援する



私たちが5年生応援団！

る白組それぞれが応援歌に振りをつけ、練習。さらに、応援



私たちが6年生応援団！

団を中心に1～3年生の歌唱指導もしています。学校をひっぱていくために初めて任されたこの行事。応援団だけでなく、クラス全体で盛り上げ、高学年という意識と自覚をもってこの「卒業生とのつどい」を成功させたいと思います。

夢がふくらむクラブ決め 3年生

ここ数日間の3年生は、上級生に話を聞いてみたり、先生方に質問をしたりと、クラブの話でもちきりでした。3月5日、今日は待望のクラブ見学がありました。クラブ活動が行われている各教室を順にまわり、お姉さま方からクラブの活動内容



やその楽しさを説明していただきました。バスケットボールで大活躍の体育クラブ、食べられる実験が楽しみな理科クラブ、おもしろい算数的活動の算数クラブ、華道と茶道の日本伝承クラブ、素敵な作品を制作する図工クラブ・・・、どのクラブも楽しそうと期待の膨らむ3年生。たくさんの質問をしていました。自分の希望を決めるのには、まだまだ時間がかかりそうですね。

よろこんでくれるかな？ 1年生

福祉委員が呼びかけたフィリピンのお友だちへの支援の品物がたくさん集まりました。ご協力、ありがとうございました。職員室前の廊下には所狭しと「えんぴつ」「タオル」・・・と品目が書かれたコンテナや段ボール箱が並び、登校してきた児童が持ってきた物を入れてくれていました。「これ かわいいね。」「きっと よろこんでくれるね。」などと井戸端会議ならぬ箱端会議もしばしば。一見 雑談のように思えるこの箱端会議ですが、『いらないから あげる』ではなく『自分がもらったらうれしいと思うものをあげる』という贈り物の精神の原点を再確認する良い場になっていました。

NRさんは女の子向けの品物を箱に入れ「ぜったいに女の子にいきますように」と、目をギュッとつぶり懸命に手を合わせていたそう。祈りが届きますように・・・と、思わず手を合わせたくくなります。

KNさんは、手作りの募金箱をおうちの薬局に置いてお客様から送料を募ったそう。たくさんのお金が入った封筒をうれしそうにかざしながら持ってきてくれました。「とても楽しそうでした」と、お母様。発想と行動力に拍手。そして、募金してくださった方々に感謝です。

たくさんの思いがこめられた品物が海を渡り、フィリピンの方のお役にたてることを願っています。



卒業生との集い 6年生



3月6日に「卒業生との集い」がおこなわれ、卒業までの思い出がまた一つ増えました。昨年までは送る側でしたが、今年送られる側になり少し緊張しているような、照れているような顔で1～5年生に迎えられ体育館に入場した6年生。開会式では、4年生が中心となりバスケットボールで戦う5・6年生にエールを送ってくれました。

開会式が終わると、いよいよ試合開始です。勝利に向け気合が入っていました。5年生も必死に戦ってくれました。結果は、60対26（5試合の合計）で6年生の勝利です。その後は、6年生が楽しみにしている先生たちとの試合です。試合が始まると、先生たちも本気です。子供たちにとってはあっという間の4分間。6年生からは「もっとやりたい」という声が・・・。



試合が全て終わり、閉会式が行われました。退場のときは1～5年生の花道を通り抜けて教室へ戻って行きました。下級生たち全員が6年生の卒業をお祝いしてくれている姿を見て子供たちもうれしかったに違いありません。かわいい妹たちのためにも残りわずかな日々を

最上級生として、お姉さまとして立派な態度で過ごしていきましょう。

<児童の日記より>

今日は卒業生との集いでした。5年生に勝てるように一生懸命試合をしました。私はAグループで一番初めだったので、ドキドキしましたが勝つことができました。先生方との試合では、先生方がとても強く、一点も入れることができませんでしたが、とても楽しかったです。下級生に道をつくってもらった時、卒業だなと少しさびしさを感じました。たてわりの下級生にももらった手紙もとてもかわいく、大切に保管します。今日はとても楽しかったです。大切な思い出になりました。

卒業生との集いは、少し緊張していました。5年生と試合をするので、勝たなければいけないと思っていたのもありました。またとうとう卒業生なのだなという気持ちもありました。私は1本シュートを入れることができました。先生方との試合は、5年生との試合の時ほど緊張感はなく、楽しむことができました。先生方のパスが高くて、どうしても取ることができず、全く歯が立ちませんでした。でも、先生方と楽しみながら試合ができてよかったです。

児童募集日程

学校説明会	6月21日(土)
入学試験	出願期間 10月1日(水)～10月23日(木)
	試験日 10月25日(土)
転入試験	7月5日(土), 平成27年1月24日(土)

公開行事

運動会	5月24日
かんれいっ子展	8月20～25日
クリスマス発表会	12月4日
展覧会	2月21・22日